INSTITUTE for PROTEIN RESEARCH
THE UNIVERSITY OF OSAKA

2027
年度
公募

共同利用・共同研究拠点

文部科学大臣認定
共同利用・共同研究拠点

蛋白質研究

PROTEIN RESEARCH

公募開始
2026
10／20 TUE

応募期限
2026
12／01 TUE

【公募する事業】

- 共同研究員
  - 特別枠 IPR-PRiME連携共同利用課題
  - 特別枠 スピン生命フロンティア事業連携課題
  - 特別枠 マルチキューブ構造科学拠点連携課題
- 国際共同研究
- 構造解析共同利用研究課題

相関構造解析（複数手法の選択）がスムーズに！

生体超分子複合体構造解析ビームライン
（SPring-8の利用は2027年度前期のみ）

超高磁場NMR装置群　クライオ電子顕微鏡

MicroED法　試料特化型

- 蛋白質研究所セミナー
- 客員フェロー

タンパク質研究相談窓口

Pコンシェルジュ

蛋白研教員とのマッチングや、
構造解析の手法についての相談はこちらへ

構造解析以外でもタンパク質研究の
ことならなんでもご相談ください

相談メールアドレスはこちら

p-con@protein.osaka-u.ac.jp

大阪大学蛋白質研究所
公式キャラクター
「たんぱくん&きみちゃん」

特別枠 IPR-PRiME連携共同利用課題について

この特別枠で応募された研究（双方の拠点事業を有機的に活用する課題に限る）は双方で優先的に採択されるほか、双方に採択された課題には、共同利用リソース（マシンタイムなど）の配分を優先的に割り当てるなどの優遇措置があります。

IPR
大阪大学蛋白質研究所
（Institute for Protein Research）
「蛋白質研究共同利用・共同研究拠点」

×

PRiME
愛媛大学プロテオサイエンスセンター
（Proteo-Science Center（PROS））
「プロテオインタラクトーム解析共同研究拠点」
（PROS Joint Research Program for Protein Interactome）

特別枠 スピン生命フロンティア（Spin-L）事業連携課題について

スピン生命フロンティア（Spin-L）は「スピン生命科学」の創成を目指し国内7つの研究機関によって構成されたネットワーク型共同利用・共同研究体制です。この特別枠では磁気共鳴技術や常磁性化学種の開発及び、それらを用いた創薬研究から応用研究まで多岐にわたる課題を募集します。採択された課題は、研究の進捗に応じてSpin-L全体のリソースを利用することができます。

ネットワーク型共同利用・共同研究体制：Spin-L
生理学研究所、分子科学研究所、生命創成探究センター、大阪大学 蛋白質研究所、
京都大学 化学研究所、新潟大学 脳研究所、量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究所
https://www.nips.ac.jp/spinl/

特別枠 マルチキューブ構造科学拠点連携課題について

学際領域展開ハブ形成プログラム「マルチキューブ構造科学拠点」では、参画機関である高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所、東京科学大学総合研究院生体材料工学研究所と連携してマルチプローブを駆使したセンチメートルからナノメートルに及ぶ多階層マルチスケールでの構造解析をシームレスに実施しています。本拠点では、この強力な枠組みで、対象を生体分子か物質材料か、高分子か低分子かを区別せずに他機関との連携利用や共同研究を進めることも可能です。

マルチキューブ構造科学拠点
https://www.multi3.jp/

若手研究者・女性研究者の積極的なご応募をお待ちしております

詳細は本拠点のウェブページをご覧ください
大阪大学蛋白質研究所 共同利用・共同研究拠点
https://www.protein.osaka-u.ac.jp/joint/

【申請についてのお問い合わせ】
大阪大学蛋白質研究所　会計係（拠点プロジェクト班）
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3-2
TEL：06-6879-4323　E-mail：tanpakuken-kyoten@office.osaka-u.ac.jp

INSTITUTE for PROTEIN RESEARCH
THE UNIVERSITY OF OSAKA